

平成6年
5月10日

第78号

守谷町議会事務局
(0297)45-1111(内532)
茨城県北相馬郡守谷町
大字大柏950-1

もりやまち

議会だより

もくじ

- ①ページ 議決内容
 ②ページ 一般質問
 ③ページ 予算のあらまし
 ④ページ 臨時会ほか
 ⑤ページ



森林公園でピクニックを楽しむ子供たち

第一回定例会

六年度予算成立

監査委員に渡邊淳吾氏再任

平成六年第一回定例会が、去る三月七日から十八日まで、十二日間の会期で開かれました。今回の定例会には、平成六年度の各会計予算をはじめとする町長の提出案件二十二件と議員提出議案一件が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。

議決内容

く町民の憩いの場として確
保するため制定するもの。
●条例の一部改正
○守谷町特別職の職員の給
与並びに旅費及び費用弁償
に関する条例の一部を改正
する条例

新たに設置する守谷町総
合計画審議会会長及び委員
の報酬について、北相馬郡
特別職報酬等審議会の答申
に基づき追加をするもの。
また、取手都市計画事業守
谷町工業団地土地区画整理
事業施行に関する条例の廃
止に伴う所要の改正をする
もの。

谷町工業団地土地区画整理
事業施行に関する条例の廃
止に伴う所要の改正をする
もの。

○守谷町地域づくり推進基
金条例を廃止する条例

守谷町地域づくり推進基
金の残金を、守谷城址公園
整備基金へ積替え、もって
守谷町地域づくり推進基金
を廃止するもの。

○守谷町工場団地土地区画
整理事業の設置等に関する
条例等を廃止する条例

守谷町工場団地土地区画
整理事業の終了に伴い、条
例を廃止するもの。

○一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ九千九
百四十四万六千円の減額補
正で、補正後の予算額は百
二十七億九千七百七十二万
四千円。

主な内容は、歳出ではふ
るさと創生事業費、地域づ
くり推進事業費、駅前整備
費、街路事業費、図書館建
設費の増額補正と、学校建
設費の増額補正及び各基金
の利子の確定と、地域づく
り推進基金の廃止に伴う組
み替えなど。

百八十九万八千円の増額補
正で、補正後の予算額は十
七億六千六百六万七千円。

主な内容は、歳入では、
都市化の進展に伴い年々
自然が失われつつあるなか、
歴史と文化・風土を伝えて
きた守谷城址を整備し、広
い

く町民の憩いの場として確
保するため制定するもの。
●条例の一部改正
○守谷町特別職の職員の給
与並びに旅費及び費用弁償
に関する条例の一部を改正
する条例

歳入歳出それぞれ五千四
百三十二万六千円の減額補
正で、補正後の予算額は十四
億九千六百一十三万四千円。
主な内容は、医療費の減
額に伴う保険給付費の減額
など。

○老人保健会計補正予算

歳入歳出それぞれ一億四
百五十六万三千円の増額補
正で、補正後の予算額は十三
億九千七百四十四万一千円。
主な内容は、医療費の増
額に伴う保険給付費の減額
など。

○国民健康保険会計補正予
算

歳入歳出それぞれ五千四
百三十二万六千円の減額補
正で、補正後の予算額は十四
億九千六百一十三万四千円。
主な内容は、医療費の減
額に伴う保険給付費の減額
など。

○水道事業会計補正予算

主な内容は、受水費の減
額補正と建設改良工事に伴
う改良工事負担金の増額補
正及び工事費確定に基づく
工事請負費の減額補正など。

○住宅・都市整備公团関東
支社の立替え実行により建
築する(仮称)北守谷第三
小学校のプレールを取得する
もの。

○住宅・都市整備公团関東
支社の立替え実行により建
築する(仮称)北守谷第三
小学校のプレールを取得する
もの。

○平成七年四月北守谷地区
に開校する守谷町立(仮称)
北守谷第三小学校用地を取
得するもの。

○平成五年七月二十六日に議
決された財産の取得価格を
変更するもの。

★継続診査

○病院給食費の自己負担に
反対する陳情

★一部採択・一部不採択

○コメの輸入自由化阻止の
運動を今こそ協力して進め
るための請願

○建設工事委託に関する協定
の締結

協定の主な内容は、現在
の処理能力が日最大三万二
千立方メートルの施設を、
四万八千立方メートル処理

可能なため、土木建築
工事を一部施工するもの。
愛宕中学校の通学路とし
て整備を予定している路線
の一部で、新設道路区間で
あるため、整備に先立ち認
定するもの。

町道路線の認定

○コメの強制減反やペナル
ティをやめることを求める
意見書。

議員提出議案

可能にするため、土木建築
工事を一部施工するもの。
愛宕中学校の通学路とし
て整備を予定している路線
の一部で、新設道路区間で
あるため、整備に先立ち認
定するもの。

請願・陳情

皆さんから出された請願・
陳情の診査結果をお知らせ
します。

請願・陳情

○平和維持に関する要請
○固定資産税の評価替え
対の意見書提出を請求する
請願
○消費税の税率を引き上げ
ず、食料品非課税実現につ
いて意見書の採択を求める請
願

一般質問（要旨）

本定例会における一般質問は、去る三月十六日、十七日の二日間にわたって行われました。
質問には六名が登壇し、平成六年度の施政方針や今後のまちづくりに対し活発な質問が行われました。

不法投棄の対策を／

中村
力議員

中村（力）議員　当町の随所にごみの不法投棄がみられるわけだが、行政は町民にごみの分別収集をお願いすると同時に、滞積されている不法投棄物を処理すべきだと思われる。これからは地方分権の時代ともいわれており、町独自の条例を定め、不法投棄を無くしていくよう対策を講じるべきではないか。

分別収集について
町長 条例については、罰則を考慮しながら現在検討している。
ていくよう対策を講じるべきではないか。

中村(力)議員 統一指定ごみ袋による分別収集を行うにあたっては、住民の合意を前提に進めるべきだが、ごみをステーションに出す際には記名をしなければならないということもあり、現状は全般的に合意に至っているという状態ではない。ある地区では行政に対する抵抗の意味での署名運動もあると聞き及んでいる。住民から理解が得られて実施できるよう、さらに努力をする必要があるのでないか。

中村(力)議員 施政方針では「水と緑にあふれるまち」ということを大きな基本理念においているわけだが、念においているわけだが、水の問題については残念ながらほとんど触れられていないわけである。当町は利根川、鬼怒川、小貝川に東まれているが、河川は汚濁状態にあり、行政はきれいな川に戻す役割を担う必要があると考えられる。次の世代に役立てるような水の保ち方にについて十分検討をしてほしい。

またこの基本理念を長期的に担つてまちづくりをしていくためには、対策至上なものを受け、しっかりと組織づくりをするべきだと思うがいかがなものか。町長 現在の組織では、都市整備課の管轄になつておらず、対策室なるものを設けることは今のところ考えていない。緑地の保全に対する調査等は自然調査会によ

吉田議員 今回の都市計画法の改正は、今後のまちづくりを進めるうえで重要なウエートを占めていくと想われるので、十分研究しながら、長期的な配慮をもつて実施していただきたい。

都市整備部次長 今回の改正の内容は、現行の八用途地域のうち、住居関係の三つの用途が七つの用途に分けられ、十二の用途地域になるということである。審査するにあたっては、現在の市街化区域の現況を調査し、その結果を踏まえながら移行させていきたい。

吉田議員 守谷東特定土地区画整理事業は、平成十年度完了予定であるが、引き続き第二期地区の区画整理も予定されている。第二期地区に関係する地権者は、

吉田 実議員 現況が把握できないといふことで不安を抱いているわけだが、今後の計画を伺いたい。
都市整備部次長 当初の計画では守谷東特定土地区画整理事業と合わせて行う計画だったが、組合施行としては面積が広すぎるといふことから第一期地区と第二期地区に分けた経緯がある。地権者の意向をまとめた上で、常磐新線の進捗状況等を見極めながら進めてきたい。

は上昇している。この個人的に農業機械等に負担をし、生産額を減らさよう努力をしていると思われる。個人負担をするために、町の政策で農業機械等への助成をしていただきたい。

生活経済部長 共同機械購入に対しては既に金を交付している。今後も国や県の補助制度を考慮ながら町の補助を行って同利用機械の充実を図りたい。

吉田議員 小規模農家規模農家に気軽に委託するような相談業務を行いたいがいかがのか。

生活経済部長 現在町農業委員会と経済課でしてあつ旋業務を行つるが、今後も積極的に組むようPR活動に力をいきたい。

とて資制ししていきたい。うな場所を町が集約的に借り入れ、貸し農園的なことを行い、畑を荒らさないようすることなども考えていきた。吉田議員 町内の道路は新設道路や既存道路の改良も順調に進んでいるわけだが、道路の延長が伸びれば、当然補修の必要性が高くなつてくるわけである。道路のパトロールを強化するためには、郵便局や農協等の職員にも協力をお願いし、補修個所の早期発見ができる体制をつくってはどうか。都市整備部長 現在道路のパトロールについては、一回程度建設課の職員が行っているわけだが、まずは町の職員に道路の情報を提供するように徹底していくべきだ。

中村(力)議員 今年度も花の球根や苗木の配布事業を行なうようだが、花や緑に接していくことは大変すばらしいことなので、まちづくりを進めていく中で、思ついたらすぐに着手するという方針をもつて事業に

のラグビーやサッカー等様々なスポーツ大会が催されているわけだが、芝の状態はあまりにも悪く、多くの方が張り替えを望んでいるわけである。副管理者である町長には芝の張り替えはしなければならないという立

十万円を計上しているが、
発掘調査を専門家に依頼し、
自然の姿での史跡公園づ
くりを進め、将来的には今
整備を予定している親水
園と一体的な公園にして
きたい。

えもあるのだが、その複合用途地区に専門学企業の誘致等を行い、流出人口の抑制を図り

吉田議員 人口十万人を想定してまちづくりを進めていくと、将来的には町民の九〇%以上は生産者ではなく、消費者になると考えられる。町で生産される農産物の地元消費を考えていたい。

お願いをしており、また町で指定をした屋敷林を町が買収する場合は税の控除が認められるという法律もできたようなので、今後一層緑地の保全に努力していきたい。

常總運動公園

都市整備部次長 城址公一
について、個人の土地を
町が借地して整備を進め
いるわけであるが、平成
年度から平成五年度まで、
荒れ地の整備や測量、歴
物の調査等で三千二百七

人かいないということ
町に活気がなく、好ま
状態とはいえない。町
企業等と検討し、昼夜
の格差が大きくならな
う配慮していただきた
総務部長 当町でも都
部の自治本で見られる

吉田議員 農業後継者問題は、各近い口によつて考慮し、今後の農業の担い手となる学生に奨学奨励金制度等を考えてはどうか。生活経済部長 農業後継者が学校を卒業してから即農業に従事するかという問題点もあり難しいと思われる



いに上るの繪巻が上みがまし城跡公園

は上昇している。このことは農業従事者が無理を個人的に農業機械等に投をし、生産額を減らさなよう努力をしているため思われる。個人負担を抑るために、町の政策とて農業機械等への助成をていただきたい。

吉田議員 町内の道路は新設道路や既存道路の改良も順調に進んでいるわけだが、道路の延長が伸びれば、当然補修の必要性が高くなつてくるわけである。道路のパトロールを強化するため、郵便局や農協等の職員にも協力を願いし、補修個所の早期発見ができる体制をつくってはどうか。

都市整備部長 現在道路のパトロールについては、週一回程度建設課の職員が行っているわけだが、まずは町の職員に道路の情報を提供するように徹底していきたい。

第78号

農業者に対する対応策を伺いたい。
町長 減反については、國の方針に沿つて努力する。また、農業者が安定的な収入を得られるよう農協の方と流通過程等を協議していただきたい。

安心できる水を

松本議員 水道事業について、水道法の改正にかかる水質基準、水質管理の強化を図っていくとあるが、具体的にはどういう方法で安心して飲める水を管理していくのか伺いたい。

また、今後不足する水源をどのように確保していくつもりか。

水道事務所長 昨年十二月一日水道法の改正により、水源地の汚染化が進行しているということから、検査項目を二十六項目から四十六項目に増やして基準値を厳しくし、末端の水道水を採取して毎月検査を実施している。

平成九年度から十二年度にわたり、原水が約五、六千トン不足していくことが予想されるが、地下水と県水の経費を比較した場合、県水の供給を受けた方がベターであると考えている。

また、県南用水からの供給は守谷町は現在一万四千トンだが、各自治体の水需要が伸び悩んでいるということもあるので、供給が受けられるよう企業局等関係期間に働きかけていきたい。

松本議員 水質基準については理解できるが、毎年夏になると水が臭くてそのまま飲めない。そういう臭みに対して、どんな具体的な手立てをするのか。

また、県水については平

安心できる水を

松本議員 水道事業について、水道法の改正にかかる水質基準、水質管理の強化を図っていくとあるが、具体的にはどういう方法で安心して飲める水を管理していくのか伺いたい。

成七年度に原水の値上げを計画しているが、それでも県水を引いた方が良いといふ方向になつていくのか伺いたい。

水道事務所長 活性炭を大量に入れ臭気を除去していくわけだが、特に渡良瀬の水を放流したとき臭気が発生するということなので、建設省や県の企業局に臭気を出さないよう要望している。

県水の値上げについてはある程度具体化しないと試算できないので、その時占で検討していく。

入札制度の見直し

また、今後不足する水源をどのように確保していくつもりか。

成七年度に原水の値上げを計画しているが、それでも県水を引いた方が良いという方向になつていくか伺いたい。

水道事務所長 活性炭を大量に入れ臭気を除去していくわけだが、特に渡良瀬の水を放流したとき臭気が発生するということなので、建設省や県の企業局に臭気を出さないよう要望していく。

県水の値上げについてはある程度具体化しないと計算できないので、その時占で検討していく。

ごみ問題について

総務部長 県内の実施団
は五自治体あるが、現時
ではそういう資料を取り
せて いる段階である。
町長 首長については平
七年中に条例化するが、
員等については議会の皆
んと審議していきたい。

松本議員 指定袋や記名のチェックはどこで行うのか伺いたい。

生活経済部長 記名のチェックは、ステーションにおいて回収委託業者にお願いしている。

松本議員 リサイクルということで廃品回収業者へ一定の補助をしていく必要があると思うがどうか。

生活経済部長 私的企業への補助金交付ということでの問題もあるが、今後検討していきたい。

松本議員 事業所から排出されるごみと一般ごみでは

中央公民館の改善を図れ！

中村
信行
議員

学校図書の充実を

中村(信)議員 愛宕踏切交差点の朝夕の混雑緩和対策として交差点の立体化を含む改修整備が計画されているが、その進捗状況と、今までの渋滞対策を伺いたい。

中村(信議員) 露ヶ浦をテ
マにした、環境問題地方主
員連盟全国研修会次城フォ
ラムを八月二十六日から一
日間土浦で実施するわけだ
が、環境問題への初の取

環境問題



立体交差が望まれる愛宕跡切

審議会のあり方

中村(信)議員　学校図書の有効利用を図るには、一書館司書あるいは担当職を配置すべきだと思うが、今後どのような計画をもっているか伺いたい。

教育長　松ヶ丘小学校で、実験的に、司書有資格者又は読書指導に関心の高い方募集して、図書館活動あるいは読書指導をやってみないと考えている。

至図貢つ・試はをたるるては、現時点では信号機の時間の調整をできればと考えてある。取手警察署との協議では、時間帯調整は可

願いしたい。
町長 初めての件なので、
要項等を見てから判断し
い。

障礙者基本法

底区・月別 ご解をよの集

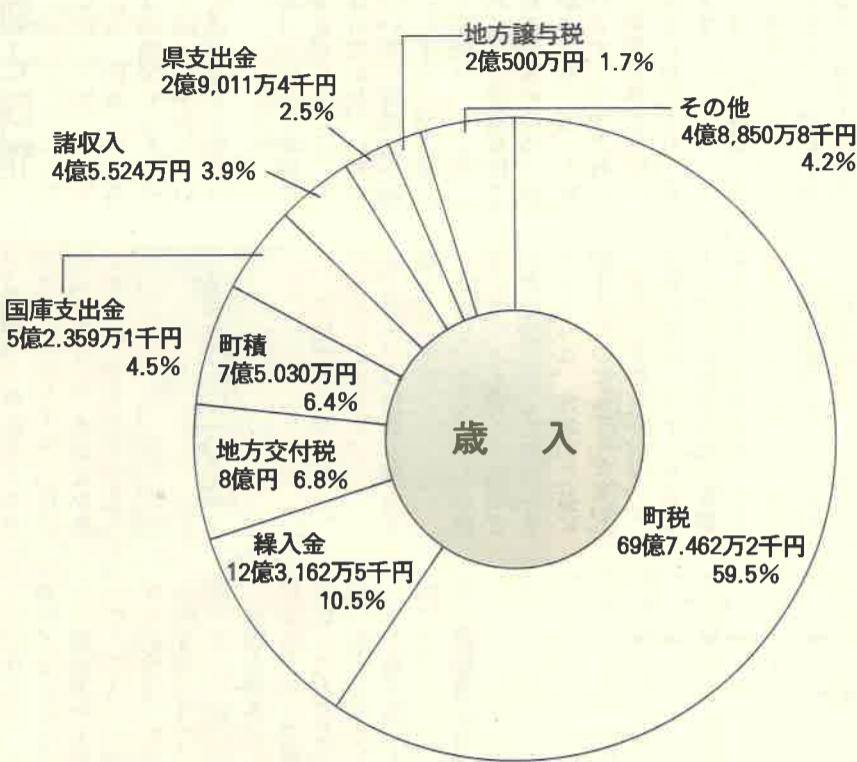
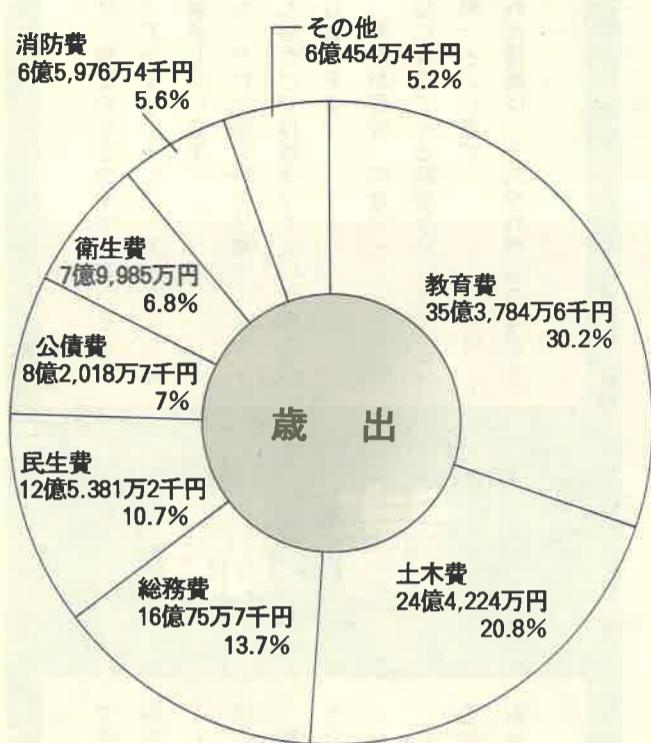
松本議員 昨年
で制定された障
での中では、障
の施策に関する
を策定するよう

回収委託業の時点で行なう記名の指定袋への回収をめぐる。本法は、ステークholderとしての立場から、その運営の問題を検討する。松井企業へは、一般的な企業としての立場から、その運営の問題を検討する。今後検討するべきことがあれば、それをもとにした方針を立てることとする。

場所が狭いということや、保健所の管轄が変わることもあり、精神障害者の方々は不安を抱いている。また、町独自の共同作業所を設置するには財政の問題もあるが今後検討していただきたい。

町長　水海道の共同作業工については、県との協議の中で今後も受け入れをしますとの返事をいただいています。また、町独自の共同作業所を設置するには財政の問題もあるが今後検討していただきたい。

■一般会計の内訳



平成6年度予算のあらまし

■平成6年度 会計別予算

区分	平成6年度予算額(千円)	平成5年度予算額(千円)	増減額(千円)	増減率(%)
一般会計	11,719,000	10,900,000	819,000	7.5
下水道会計	2,040,879	1,517,899	522,980	34.4
国民健康保険会計	1,528,705	1,523,694	5,011	0.3
老人保健会計	1,367,679	1,259,366	108,313	8.6
水道事業会計	1,324,334	1,852,791	△528,457	△28.5
合計	17,980,597	17,053,750	927,347	5.4

※水道会計は支出のみを表しています。

公共下水道事業特別会計
は、二十億四千八十七万九千円で、昨年度当初と比較して五億二千二百九十八万円増（伸び率三四・四%）となります。この増額は、浄化センター

下水道会計
（仮称）高野・南守谷地区
公民館建設事業、（仮称）
町民情報案内システム事業、
福祉タクシー券交付事業、
町内案内サイン製作事業等
を行います。

一般会計予算は、百七十一億一千九百万円で、昨年度当初予算と比較して七・五%、金額では八億一千九百万元の増となっています。歳入では、町税が六十九億七千四百六十二万円で全体の五九・五%を占めています。繰入金は昨年度より六億百十七万八千円（伸び率九五・四%）の増額で、これは常磐新線や財政調整基金の繰入増が主なもので、全体の一〇・五%となっています。歳出で伸び率の高い主なものは、守谷駅前整備にかかる用地買収費、民間保育所措置委託料、図書館建設費などです。

また、主な事業としては、（仮称）高野・南守谷地区公民館建設事業、（仮称）
町民情報案内システム事業、
福祉タクシー券交付事業、
町内案内サイン製作事業等
を行います。

歳出で伸び率の高い主なものは、守谷駅前整備にかかる用地買収費、民間保育所措置委託料、図書館建設費などです。

老人保健会計

一般会計予算は、百七十一億一千九百万円で、昨年度当初予算と比較して七・五%、金額では八億一千九百万元の増となっています。歳入では、町税が六十九億七千四百六十二万円で全体の五九・五%を占めています。繰入金は昨年度より六億百十七万八千円（伸び率九五・四%）の増額で、これは常磐新線や財政調整基金の繰入増が主なもので、全体の一〇・五%となっています。歳出で伸び率の高い主なものは、守谷駅前整備にかかる用地買収費、民間保育所措置委託料、図書館建設費などです。

一般会計予算は、百七十一億一千九百万円で、昨年度当初予算と比較して七・五%、金額では八億一千九百万元の増となっています。歳入では、町税が六十九億七千四百六十二万円で全体の五九・五%を占めています。繰入金は昨年度より六億百十七万八千円（伸び率九五・四%）の増額で、これは常磐新線や財政調整基金の繰入増が主なもので、全体の一〇・五%となっています。歳出で伸び率の高い主なものは、守谷駅前整備にかかる用地買収費、民間保育所措置委託料、図書館建設費などです。

国民健康保険特別会計は、十五億二千八百七十万五千円で、昨年度当初と比較して五百一萬一千円増（伸び率三四・四%）となります。

国民健康保険会計

歳出は、病院などに支払う医療諸費が十三億三千六百二万三千円で歳出総額の九七・七%を占めています。高齢化の進展に伴い老人医療費が急激に伸びていますが、積極的にPRを行い健康保持及び医療費の軽減を図ります。

歳出は、病院などに支払う医療諸費が十三億三千六百二万三千円で歳出総額の九七・七%を占めています。高齢化の進展に伴い老人医療費が急激に伸びていますが、積極的にPRを行い健康保持及び医療費の軽減を図ります。

水道事業会計

水道事業の収入は、水道事業収益が九億五千五百五十七万二千円、資本的収入が一億二千一百四十三万五千円で合計十億七千八百万円です。支出去は、水道事業費用が九億一千十七万九千円、資本的支出が四億一千四百十万元五千円で、合計十三億一千四百三十三万四千円です。

水道事業収益が九億五千五百五十七万二千円、資本的収入が一億二千一百四十三万五千円で合計十億七千八百万円です。支出去は、水道事業費用が九億一千十七万九千円、資本的支出が四億一千四百十万元五千円で、合計十三億一千四百三十三万四千円です。

今後は一般給水収益のみになるため、水道料金の効率的徴収を図り、経営の安定化に努めます。

平成6年度の各会計予算が成立しました。

予算の審議にあたっては、議長を除く十八名の議員で構成する「予算特別委員会」を設置し、二日間にわたり、町政の各分野ごとに慎重な審議を行いました。

一般会計と特別会計（公共下水道事業、国民健康保険、老人保健）、水道事業会計を合わせた予算総額は、百七十九億八千五十九万七千円となりました。

歳入は、国民健康保険税が六億九千五百五十二万二千六十万円で合わせて歳入総額の七五・六%を占めています。以下、療養給付費交付金、一般会計からの繰入金などが主なものです。

歳出は、医療費支払のための保険給付費が十億九千三百三十円で歳出総額の二二・三%を占めています。汚水面整備工事やポンプ場新設工事、管渠管理、浄化センター管理等を行います。

私たち、毎日の生活の中でいろいろな問題に出会っています。そして、その多くは自分たちで解決しています。

けれども、それが国や町の仕事で、どうしても自分たちだけでは解決できない問題に出でます。

そこで、市民が直接、町政などに関する自分で町議会に要望できる制度があります。これを「請願」といいます。

提出された請願は、それぞれ担当の委員会

で審査されます。審査の中では、関係のある施設や場所に直接行って、実際に見てくることもあります。そして、その審査の結果を請願代表者に通知しています。

請願

請願と陳情

請願とは、國または地方公共団体の機関に対し、その職務に関する事柄について希望を述べることを言います。

憲法では「何人も平穏に請願する権利を有し……」と規定されています。地方議会に対する請願については、地方自治法及び会議規則で定められています。地方議会に提出され、審議されます。

陳情とは、「公の機関に対し一定の事項について、その実情を訴えて、適切な措置を要望する事実上の行為をいいます。請願が憲法に保障されているものである

のに対し、陳情は法律的な権利として行われるものでなく、形式が定められていないわけではありません。しかし、守谷町議会では、会議

規則で陳情書についても「議長が必要と認めるものは、請願書の例により処理する」と規定しており、住民の声をより広く町政に反映させたいと考えております。

請願の方法

1、請願書は文書（邦文）で出してください。

2、題名、要旨及び理由を書いてください。

内容は、なるべく町の仕事に関するものか、国などに意見書を出して解決を求めるような、地域の公益に関するものにしてください。

要旨は重要な部分なので、文章は理解しやすい平易なもので、その内容は、希望する理由や説明をはっきり書いてください。二つ以上のように箇条書きにしてください。

施設の建設など場所に関する請願には、案内図、略図などの参考資料を添付してください。

3、提出年月日、請願者の

平成年月日
○○○○○○に関する請願（陳情）

紹介議員
〔陳情の場合には必要ありません。〕

請願者（陳情者）
住所
氏名
電話番号
1. 請願（陳情）の趣旨

2. 請願（陳情）の理由（別紙で添付しても結構です。）

上記のとおり請願（陳情）いたします。
守谷町議会議長

で審査されます。審査の中では、関係のある施設や場所に直接行って、実際に見てくることがあります。そして、その審査の結果を請願代表者に通知しています。

請願を採択すると、町長に請願書を送付したり、関係機関に意見書や要望書を提出したりして、解決を図るよう求めます。

なお、請願には議員の紹介が必要ですが、それがない場合は「陳情」となります。陳情は、内容に応じて請願と同様の扱いをしています。

去る一月二十六日に開かれた第一回臨時会及び二月十日に開かれた第二回臨時会の議決内容をお知らせします。

●守谷町総合計画を定める

ことについて

平成三年四月十一日に議会の議決を経て策定した

第三次守谷町振興計画

まで審査されます。審査の中では、関係のある施設や場所に直接行って、実際に見てくることがあります。そして、その審査の結果を請願代表者に通知しています。

請願を採択すると、町長に請願書を送付したり、関係機関に意見書や要望書を提出したりして、解決を図るよう求めます。

なお、請願には議員の紹介が必要ですが、それがない場合は「陳情」となります。陳情は、内容に応じて請願と同様の扱いをしています。

臨時会

日本晴れ

ゴーレン・ウイークの前後には、青空にあります。そうした晴天を「日本晴れ」といいます。日本国内では、日本晴れというの

が快晴の意からきた表現です。

江戸時代の川柳に「富士は立ち筑波は座る 日本晴れ」というのがあります。西の空に富士山が高く見え、東の空に筑波山が低く見えるのは、雲一つない日本晴れならではの景色だったに違いありません。

「日本晴れ」は、

いままた「天下晴れ」といいました。「天下晴れ」の夫婦」といえば、だればばかることもない公然の夫婦関係を指します。「日本晴れ」と「天下晴れ」は、疑念がすべて晴れて、心が晴れ晴れとした形容としても用いられました。

晴れた青空を意味する「青天白日」という四字熟語があります。心に包み隠すことがまったくないとき、罪のないことがはっきりしたときなどにこの熟語が使われるのも、「日本晴れ」「天下晴れ」と似ています。

疑いが晴れて「青天白日の身」となれば、「心は日本晴れ」というわけです。

リフレッシュ休暇

勤く人の心身のリフレッシュ

を目的とした有給休暇のこと。

週休や夏季休暇、毎年決まっている休暇とは別で、勤続年

数など一定の条件が必要です。

長い職業生活の節目節目で、人生設計をじっくり考えたり、

日々の疲れをいやしたり、

ライフワークに取り組んだり

するのは、働く人にとって大

切です。同時に、国際的に進

んでいる労働時間の短縮にも

つながります。労働

省は平成元年度に統

一括、平成四年度にも

リフレッシュ休暇に

関する本格的な調査

を行いました。それによると、

この制度を導入している企業

は一八・四%。元年度の六・八%から大幅に増えています。

リフレッシュ休暇の平均日

数は七日間です。その目的は、

「従業員の慰労」が最も多く、

次いで「従業員の家庭生活の充実」「従業員の健康保持増進」「従業員の自己啓発」と続きます。現在、同制度を導入していない企業も、七割近くが導入の意向を示しています。今後さらに、リフレッシュ休暇を採用する企業が増えると予想されています。

について、この程、常磐新線計画が具体化されたので、その計画と整合させた土地利用計画や道路網計画を明確化するため改定し、さらに名称を「守谷町総合計画」とするもの。

財産の取得の変更

○五町公下第二号工事の明確化するため改定し、さら

に、名称を「守谷町立図書館電気

画」とするもの。

工事請負変更契約の締結

○仮称守谷町立図書館建築工事の請負変更契約の締結

補正で、補正後の予算額は百二十八億九千七百十七万円。

歳出の主なものは、二月

一日付け採用の一級建築士

の件費、(仮称)南守谷

締結

設備工事の請負変更契約の締結

○仮称守谷町立図書館電気

設備工事の請負変更契約の

締結

公共下水道事業会計補正

○五町公下第二号工事の明確化するため改定し、さら

に、名称を「守谷町立図書館電気

画」とするもの。

主な変更内容は、舗装道

路の復旧面積等の増加によ

るもの。

歳入歳出それぞれ一億七千八百六十万九千円。

歳出の主なものは、処理

と処理場増設工事の委託費

を追加するもの。

議会を傍聴し あなたの目で 町政を確かめましょう!!

議会は年4回（3月、6月、9月、12月）の定例会と隨時に臨時会が開かれます。

住民の代表者によって構成されている議会で、身近な問題がどのように審議され、決定されるのか。

また、私たちの代表者がどのように意見、要望を反映させてくれるのかなど、会議の状況を直接見聞することで、議会の使命、重要性を理解して、議会を身近なものにしたいものです。傍聴は自由にできますのでお気軽におでかけください。

●財産の取得の変更

○五町公下第二号工事の明確化するため改定し、さら

に、名称を「守谷町立図書館電気

画」とするもの。

主な変更内容は、舗装道

路の復旧面積等の増加によ

るもの。

歳入歳出それぞれ一億七千八百六十万九千円。

歳出の主なものは、処理

と処理場増設工事の委託費

を追加するもの。

公共下水道事業会計補正

○五町公下第二号工事の明確化するため改定し、さら

に、名称を「守谷町立図書館電気

画」とするもの。

主な変更内容は、舗装道

路の復旧面積等の増加によ

るもの。

歳入歳出それぞれ一億七千八百六十万九千円。

歳出の主なものは、処理

と処理場増設工事の委託費

を追加するもの。